

「米中対峙」時代の東アジア地域協力を構築する

2016年6月4日(土) 開場 10:30

会場：専修大学神田校舎7号館3階731教室

共催：日本ビジネスインテリジェンス協会・日本華人教授会議・韓国人研究者フォーラム

後援：専修大学ソーシャル・ウェルビーイング研究センター・日本中国友好協会

開会挨拶：中川十郎(学会理事長)

理事会開催のお知らせ
自由報告部会前の
10:30~11:00
7階の774教室にて行います。

第一部 自由報告部会 (11:00~12:15)

司会：康上賢淑(鹿児島国際大学准教授)

大西広(慶応義塾大学教授)「高成長から中成長に向かう中国—マルクス派最適成長モデルによる予測」

徐一睿(専修大学准教授)「TPP vs 一帯一路」の行方」他公募

年次大会開会 13:15

総合司会：林敏潔(南京師範大学教授)

開会基調挨拶：谷口誠(元国連大使、学会顧問代表)(13:15~13:25)

第二部 「「米中対峙」時代の東アジア秩序をどう読むのか」(13:25~14:45)

司会：萩原伸次郎(横浜国立大学名誉教授)

基調講演

浅野亮(同志社大学教授)「米中対峙」下の東アジア秩序をどうつくるか」

田岡俊次(軍事ジャーナリスト)「南シナ海と米・中・日・ASEAN関係をどう読むのか」

ディスカッサント

凌星光(中国社会科学院在外教授)

第三部 「ASEAN経済共同体から東アジア地域統合へ」(14:45~16:05)

司会：鈴木隆(名古屋学院大学准教授)

基調報告

郭洋春(立教大学教授)「日中韓FTAとポストTPPのシナリオをどうつくるのか」

唱新(福井県立大学教授)「TPPからRCEP(東アジア包括的経済連携協定)への道」

ディスカッサント

金堅敏(富士通総研上級研究員)

休憩：16:05~16:15

第四部 「東アジア地域協力をどう進めるのか」(16:15~17:35)

司会：中沢克二(日本経済新聞論説委員)

基調報告

美根慶樹(元日朝交渉政府代表、平和外交研究所代表)「東アジア核危機をどう乗り越えるのか」

木村朗(鹿児島大学教授)「有事駐留」論と東アジア共同体構想」

ディスカッサント

朱建栄(東洋学園大学教授)

記念講演 (17:35~18:00)

司会：原田博夫(専修大学教授)

鳩山友紀夫元首相「沖縄問題から東アジア平和秩序への道」

総括：西原春夫(早稲田大学元総長、学会特別顧問)(18:00~18:10)

閉会挨拶：進藤栄一(筑波大学名誉教授、学会会長)(18:10~18:15)

懇親交流会 (18:20~20:20)

ダイニングカフェ エスペリア：千代田区神田神保町2-4太平電業ビルB1 tel. 3234-2588(会場から徒歩3分)

国際アジア共同体学会ホームページ <http://isac.asia>

【2016春季大会】

会員及び関係機関：資料代500円
その他：参加費2,000円 資料代込み

【懇親交流会】

参加費3,500円
ダイニングカフェ エスペリア
千代田区神田神保町2-4太平電業ビルB1

【お問い合わせ・申込先】

国際アジア共同体学会事務局

info@isac.asia

専用フォームでもお申込みいただけます。
詳しくは、学会HPまで